

## 第8回 2024SOERU受賞者概要一覧



### 大賞（中国経済産業局長賞）

#### ■とらでいっしゅ

代表 片桐 萌絵【広島県東広島市】

「民俗芸能の運営方法と参加システムのリ・デザイン  
～サステナブルな民俗芸能を実現するために～」

民俗芸能（伝統的な祭り・年中行事など）は、交錯する熱い思いによって人々にたくさんの感動を与えながら、所属や立場・年齢や性別を越えて、地域を一つにしています。私たちは価値ある伝統を後世に繋ぐため、保存団体と共に「民俗芸能の持続可能な運営方法」を模索しています。また、SNS等を活用しながら民俗芸能の参加者をオープンに募集することで、担い手としての特別体験を提供しながら、同時に保存団体の後継者不足も解消できるシステムを構築しています。



### 優秀賞（一般社団法人中国経済連合会長賞）

#### ■合同会社me商店

代表 田中 ひとみ【岡山県岡山市】

「古民家再生による街並み再構築と地域活性化」

過疎化が進んだエリアでは、空き家が増え、維持管理の難しさ・防犯面・安全面などで空き家が社会問題化しています。空き家の中には、立派な造りで大きな梁があるなど、古き良き時代を彷彿する温かみある古民家もありますが、それも解体してしまえば、人々の記憶からも消えてしまいます。空き家を再生し、もう一度地域に活力を与えるスポットにしてみたいと考え、街並み再構築に挑んでいます。



### 優秀賞（株式会社日本政策投資銀行中国支店長賞）

#### ■新藤 杏菜【広島県広島市】

「障がい者向けオシャレ機能性下着の開発と販売」

障がい者向けの下着は、機能性を重視した製品はありますが、デザイン性やオシャレさに欠けるなど、障がいを持つ方々が自己表現を楽しむ機会を制限しています。また、機能性も今一步です。機能性を追求しつつも、自己表現や自信を取り戻せるオシャレな下着が必要だと強く感じ、ネイリストとして培ったデザイン感覚と、障がい者としての視点を組合せて、この事業を構想しました。

## 第8回 2024SOERU受賞者概要一覧



優秀賞（独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部長賞）

### ■ 遺伝啓発プロジェクト「Genetic Cafe」

代表 十川 麗美【岡山県岡山市】

#### 「本邦初！未来の次世代型がん予防 遺伝啓発プロジェクト」

現在、本人や血縁者の遺伝に対する誤解などから、十分には遺伝情報を予防や治療に活用できていません。遺伝情報の活用がさらに進めば、今よりもっとがんの早期発見や早期治療を行うことができ、世界の多くの人の命を救えます。そのため、本邦初の遺伝啓発プロジェクト「GeneticCafe」を立ち上げ、社会実装に向けて進めています。皆が豊かな生活を送るために遺伝情報を活用し、健康に自分らしく生きれる社会を願っています。



優秀賞（一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会長賞）

### ■ 株式会社エルギ

代表取締役 西本 理恵【広島県広島市】

#### 「離れていてもスマホで遠隔介護 未来のケアと幸せを家族で創る。」

自身が要介護者でありながら、認知症の母を10年間介護した経験から、遠隔介護マネジメントを提案しています。スマホを活用した『ファミリーケアナビ』で家族間のコミュニケーションを強化し、早期準備を支援し、心理的・経済的負担を軽減。介護を「重い負担」から「家族と社会の未来をつくる準備」へ再定義します。親の尊厳を守り、家族の絆を深める仕組みで、持続可能な介護の新しいスタンダードを目指します。

SOERU  
ソエル

SOERU(ソエル)には、ビジネスに+aの付加価値を添える、必要なサポートを添えるとの意味を込めています。